

ぼらっと

2015年
11月26日発行
63号

発行元 〒020-0541 雫石町千刈田 82-2
雫石町総合福祉センター内
雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター
☎ : 692-2230/FAX : 691-1140
e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp
http://www.shisha.or.jp

☆ぼらっとーキング☆

今回はボランティア入門講座に参加して下さった、櫻田七海さん(写真下段右下)、高橋美代子さん(写真下段中央)、雫石中学校2年坂井奈月さん(写真上段右)、雫石中学校1年川崎未柚さん(写真上段左)、雫石中学校家庭科部顧問及川美幸先生(写真下段左)の5名にお話を伺いました!

Q. ボランティア入門講座に参加していただき、ありがとうございます。参加した感想を教えてください。

坂井…入門講座を通してボランティアについて深く知ることが出来て、これからもボランティアを続けていきたいという気持ちです。

川崎…ボランティアについてよく学べたのと、参加された地域の方とお話することも出来、地域の方と接するときのマナーについても学べました。

櫻田…1回目に講師として参加した際は、自分が講師として学ぶことがたくさんありました。また3回目では参加者として皆さんと一緒に考えることが出来て良かったです。

高橋…戸沢ふれあいサロンでは誰もボランティアをしているという意識がなく活動していて、やれることをやれるときにやろうという集まりです。それが長く続けられる秘訣だと思っています。今回の講座では中学生の方たちがすごく積極的で嬉しかったし、頼もしかったです。

及川…参加してよかったなと思いました。生徒も話を聞いたり、地域の方とふれあうことで、色々な発想や思いを持ってもらえたことが本当によかったなと思いました。

Q. 今回やったことのほかに、こんなことが知りたい!とかやってみたい!ということはありませんか?

坂井…3回目の講習会のときに、地域の方と交流出来たことが楽しかった。

たので、地域の方と交流出来るボランティアをやりたいです。

川崎…地域の方とふれあうボランティアについて知りたいし、どうしてボランティアに参加しているのかももっと聞いてみたいです。

櫻田…ボランティアとしてのマナーをぜひ知りたいです。こういったマナーは統一されていないと逆にクレームとなることもあるようなので。あとは3回目のワークショップで考えたボランティアを、実際にコーディネートしてやってみるといったのもいいかなと思います。

高橋…遊び心を大切にしながら、料理教室を開いてみんなでワイワイ、雑巾縫いをして学校に寄付したり、というのもあっていいと思いました。

及川…学校が請け負うボランティアはお願いされるものが多いので、生徒の自発性をどう持たせていくかはすごく考えるところです。まずは「様々な経験させてあげたい」というのが第一です。

Q. 家庭科部でボランティア活動をしようとなったきっかけは何だったのでしょうか?

及川…地域独自の文化をしっかりと教わって、地域に還元することの大切さを大学時代から感じていて、おばあちゃん世代に習えるうちに習っておきたいなと思いました。

Q. そんな先生の意見を聞いて、どう思いましたか?

坂井…ボランティアをしようと言ったことにはちゃんとした理由があったと思うので、そういう先生の意思を継いで、何か得られるものを見つけようと思いました。

川崎…私はあまり地域の人と交流することがないので、だからこそやっぱり学べるも

のは学びたいと思います。

Q. 最後に何か一言ずつどうぞ!

坂井…ボランティアに参加したことによって、自分の知らなかった一面を知ることが出来たので、皆さんにもボランティアに参加して新しい一面を知って欲しいと思います!

川崎…何かきっかけがあってやりたいと思うのであれば、そのきっかけをムダにせず、周りの友達を巻き込んで、楽しさを広めながら、積極的にボランティアに参加して欲しいです!

櫻田…ボランティアをしたい人、されたい人はうまく繋がらなかなただけなんだなと。やりたい人やお願いしたい人は、NPO 法人でも社協さんでも「やりたい!」と声をかけて下さい!

高橋…ボランティアと気負わず、やりたいことなどを社協に相談してみたいです。社協には、ぜひその機能を発揮してもらいたいです!

及川…やっぱり地域創生だよなと。生徒には、小さなことから地域を大切にすることを考えられる人になってほしいと思います。

◎出会いは大切なことですが、それ以上に出会いから生まれた繋がりも大切にしていきたいと感じました!!



－平成27年度ボランティア入門講座を開催しました！！－

受講者の声(一部抜粋)

- 自分達が普段行っている何気ないこともボランティアだったと気付いた。
 - 参加してみて、ボランティアが分かってきたような気がします。スッキリ！
 - ボランティアは「得はしないが、徳を手にする」。
 - 自分達と違う世代の方と一緒に考え、作業が行えたことが嬉しかった。
- この入門講座を通して生まれた出会いにより、ボランティアの紹介もすることが出来ました♪たくさんのご参加、ありがとうございました！！



第1回－平成27年10月17日(土)－

元岩手県社会福祉協議会職員 田山俊悦氏、NPO 法人子育てサポート雫石代表 櫻田七海氏を講師にお招きし、「ボランティアについて知ろう！」「ボランティアとNPO 法人の違いってなに？」をテーマにお話していただきました。ボランティアの基礎や、NPO 法人のことなど、新たな発見が多い回となりました。



第2回－平成27年10月24日(土)－

「先輩ボランティアから学ぼう！」をテーマに、クラブ男厨会 吉田勇氏、子育て支援ボランティアの会 渡辺敦子氏、戸沢いきいきサロン 高橋美代子氏の3名を講師に迎え、実際の活動についてお話していただきました。「ボランティアと思って活動しているわけではなく、楽しんでる」「相手先の事情を考慮して対応する必要がある」ということなどを学びました。

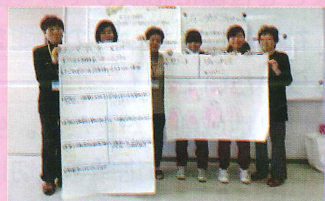


第3回－平成27年10月31日(土)－

「ボランティアについて考えよう！」をテーマに、グループごとに与えられた地域に必要なボランティアについて考え、ボランティアを設立するという仮定で、どのように周知するか、活動資金の集め方などについても考えました。

託児ボランティア

働く両親を支えるため、要望に応える託児ボランティアが必要！責任を持って預かることが大切です！！



仲人ボランティア

人口を増やすため、仲人ボランティアが必要！後々は子育ての手伝いも行い、つながりを大切に！！



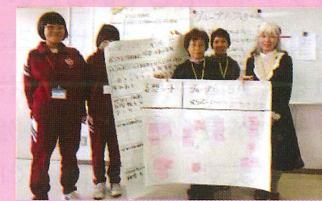
買い物ボランティア

買い物が大変な方を支えるため、買い物ボランティアが必要！広い地域では特に必要です！！



子育て応援ボランティア

勉強支援や、悩みごと相談、託児、見守りなど、全般的にサポートするボランティアが必要です！



今年もこの季節
がやってきた！



スノーバスターズ
隊員募集開始！！

活動日：12月～3月の間で依頼があった日(有償)
1月・2月の毎週土曜日午後(無償)
《活動出来る日だけの参加でももちろんOK！》
資格：体力とやる気があればどなたでも参加可能です♪
申込・問い合わせ先：雫石町ボランティア活動センター
武田・澤口
TEL：692-2230/FAX：691-1140
皆様のご参加、心よりお待ちしております！



あなたの活動を応援します！！



助成金情報



全日本冠婚葬祭互助協会から、助成金のお知らせです！！
助成事業：高齢者福祉事業、児童福祉事業など全6事業
申請締切：平成28年2月末日
助成金額：上限200万円
申請のお問い合わせ先：雫石町ボランティア活動センター
TEL：692-2230
担当：武田

